

令和06年度 第4回 板橋警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年02月18日 午後02時00分～午後03時40分

開催場所	板橋警察署 講堂	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 3名
------	----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

令和6年中の板橋署管内の治安情勢

- 1 事件発生状況（刑事組織犯罪対策部門）
  - (1) 強盗  
タクシー強盗等の偶発的犯行が目立つ。
  - (2) 性犯罪  
不同意わいせつの発生が多数
  - (3) 特殊詐欺  
オレオレ詐欺の発生が増加
- 2 交通事故発生状況
  - (1) 人身事故  
発生件数は前年と比べて減少
  - (2) 死亡事故  
3件発生（昨年比プラス1件）
  - (3) 物件事故  
前年比で26件増加

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
生活安全課の業務について
  - (1) 生活安全課の特徴
    - ア 278法令を所管する広範な業務
    - イ 検挙と対策の両輪で都民の身近な課題に対処
  - (2) 当署の生活安全課
    - ア 課長以下47名体制
    - イ 平均年齢約45歳
    - ウ 男女構成は約4：1
  - (3) 各係と主な業務
    - ア 防犯係
      - (ア) 防犯上注意を要する手口
        - ・ 特殊詐欺  
警察官を装いSNSを通じてネットバンキングに誘導する手口が目立つ。
        - ・ アポ電強盗  
事前に電話で資産を聞き出し、下見を経て犯行に及ぶこともある。
        - ・ 悪質リフォーム詐欺  
屋根の無料点検を装って、わざと屋根を壊して修理を迫る手口がある。
    - (イ) 関係機関等との協働、広報啓発
      - ・ 商店街やプロレス団体とのコラボイベント
      - ・ 防犯協会、板橋区と協働した「つどい」の開催
      - ・ 被害を防止した金融機関等に対する感謝状の贈呈
      - ・ 大学生ボランティアの活動
  - イ 生活相談係
    - (ア) 生活安全相談について  
相談の種別と件数
    - (イ) 人身安全関連事案への対応  
交際していた少年から復縁を迫るLINEを多数送信された相談者について  
保護避難措置を執り、元交際者を通常逮捕
  - ウ 保安係
    - (ア) 保安係の特徴  
担当分野は多岐にわたり、取締りのほか許認可事務も担当
    - (イ) 匿名流動型犯罪グループの検挙事例

経済的に困窮する女性を風俗店にあっせんしていたスカウトグループ（匿名流動型犯罪グループ）のリーダー格を職業安定法違反で検挙

エ 少年係

- (ア) 少年警察の目的  
少年の健全育成
- (イ) 少年非行の事例  
職務質問によって覚醒剤等使用及び大麻所持の中学生を検挙
- (ウ) 健全育成活動の展開
  - ・ 「闇バイト」防止の防犯講話
  - ・ 畑の生産体験活動、花植え等の環境美化活動
  - ・ 警察署の少年柔剣道クラブ
- (エ) 児童虐待への対応
  - ・ 児童相談所及び板橋区内の警察署との連携強化
  - ・ 警察と児童相談所との合同訓練

2 警察署協議会からの意見要望等

- (1) 防犯、特殊詐欺について
  - ア 「刑法犯」とは何か、教えてほしい。
  - イ 板橋区役所を名乗る年金に関する詐欺らしき電話があり、不審に思ってすぐに切ったが、「だまされる人もいるだろう」と実感した。
  - ウ 特殊詐欺発生時に警察が動きやすい法律を作るため、立法府と行政府の合同会議を開催し、立法に向けて話し合えると良い。
- (2) 少年の事件、非行について
  - ア ストーカーに対して事前に警告なく逮捕したならば、それを恨んで加害行為がエスカレートしないか心配だ。
  - イ あめの形をした薬物も存在すると聞いて、真面目に生活している子供は薬物に関して知識がないので、小学生の頃から薬物教育が必要だ。
  - ウ 職務質問によって覚醒剤使用の少年を検挙した際、警察官はどのように不審点を発見したのか教えてほしい。
- (3) 児童虐待について  
最近の虐待はネグレクトが多いように感じるが、教師や他の親は気付いても通報できずにいる可能性があるので、学校関係者と保護者の会合に警察が参加すれば、打ち明けやすくなるのではないか。

[その他の意見要望等]

警察官の各地区の巡回や立番警戒には、いつも感謝している。

その他	令和7年度第1回会議は、6月から7月頃に開催予定
-----	--------------------------

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第3回 板橋警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年11月11日 午後02時00分～午後03時30分

開催場所 板橋警察署 講堂  
出席者 協議会委員 10名  
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、地域課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

地域課の概況について

- 1 地域課の体制
  - (1) 4交代制勤務
  - (2) 交番等の配置
  - (3) 交番、駐在所
  - (4) 地域安全センター
- 2 主な業務
  - (1) 職務質問
  - (2) 巡回連絡
- 3 各種訓練
  - (1) 術科訓練
  - (2) 不審者対応訓練
  - (3) 交番襲撃対応訓練
  - (4) 装備品着装訓練
- 4 検挙事例
  - (1) ひったくり未遂犯人の検挙
  - (2) 軽犯罪法違反(業務妨害)犯人の検挙
  - (3) 覚醒剤取締法違反(使用)犯人の検挙

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 110番通報について
    - ア 当署の入電状況  
110番の件数が全庁9位
    - イ 適正な110番利用  
「9110」の利用促進
    - ウ 不要・不急の通報抑止
      - (ア) 悪質な行為の検挙  
9月中800回を超える通報をした犯人を偽計業務妨害で逮捕
      - (イ) 通報者宅への訪問  
通報の多い高齢者宅を署員が訪問して家族等と協議
  - (2) ふれあいポリスの活動
    - ア 主な活動状況
      - (ア) 防犯講話  
町会の会合やイベントで、110番の使い分け、特殊詐欺被害防止等を啓発
      - (イ) 合同パトロール  
地域住民と共に徒歩でパトロールを実施
      - (ウ) 不審者対応訓練  
地域住民と共に訓練を実施
    - イ 要望の実現
      - (ア) ふれあい連絡協議会からの要望  
ゆるやかな下り坂でスピードを出す車両が多いので対策を講じてほしい。
      - (イ) ふれあいポリスの対応  
板橋区役所交通安全課と連携して「スピード落とせ！」の注意喚起幕を設置
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 交番等について
    - ア 以前から要望しているとおり、板橋駅前には滝野川署の交番はあるが板橋署の交番がないので、地域住民としては是非設置してほしい。
    - イ 他署管内のATMを利用した際に鞆の忘れ物を見付け、近くの交番の警察官に伝えたが、「わかりました」との返事だけで動く気配がなく不安に駆られた。

- ウ 天祖神社内に「森の番所」という民間交番を設置しているが、警察として支援することはできるのか。
- (2) 地域警察官の活動について
- ア 月1回の自治会と警察の合同パトロールに、桜川三丁目駐在所の勤務員やふれあいポリスが参加してくれるので助かっている。
- イ ふれあいポリスは自治会のイベントにも参加してくれるのでありがたい。
- ウ 近所に外国人居住者が増え、ごみ出しや騒音の問題が増加しているが、巡回連絡等によって居住者の情報をどの程度把握できているのか。

[その他の意見要望等]

- 1 強盗のニュースが頻繁に報道されているところ、実際に強盗に押し入られた場合の対応要領を教えてほしい。
- 2 区との連携を強化して、助成制度等を利用した防犯カメラの設置を推進し、板橋を強盗等に狙われにくい街にしてほしい。
- 3 闇バイトの下見役と疑われる不審者の情報を交番等に掲示して発信してほしい。

その他

令和6年度第4回会議は令和7年2月から3月頃開催予定

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第2回 板橋警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年07月09日 午後02時00分～午後03時30分

開催場所 板橋警察署 講堂

出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 6名

内 容

会議に先立ち、交通課長、警備課長、地域課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 雑踏警備について
- 1 雑踏警備とは  
初詣や祭礼、花火大会等の各種イベント実施時に特定の場所に多くの人が集まることによる群衆事故や雑踏事故などの発生を防ぐため、混雑の緩和、交通の制限、犯罪の予防などを行う。
  - 2 警備実施結果
    - (1) 天祖神社の祭礼警備
    - (2) 区民祭りにおける雑踏警備

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 治安警備  
訓練実施状況
  - (2) 災害警備
    - ア 水害対策
      - (ア) 各種訓練
        - ・ ゴムボート組立教養や使用訓練
        - ・ 排水ポンプ作動訓練
        - ・ チェーンソー使用訓練
      - (イ) 土のうステーションとは
    - イ 震災対策
      - (ア) 各種訓練
        - ・ A E D使用訓練
        - ・ 町会や消防と連携した避難訓練や合同訓練
        - ・ 代替施設移設訓練
        - ・ 災害救助訓練
        - ・ 区役所や避難所への当署警備係員の派遣訓練
      - (イ) 災害キャンペーン
  - (3) テロ・ゲリラ対策
    - ア 東武鉄道と共同した合同訓練
    - イ 爆発物撤去訓練
    - ウ 化学剤対処訓練
  - (4) 警衛・警護警備  
一般参賀やサミットへの特別機動隊派遣
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 機動隊について
    - ア 要人警護等の警備における機動隊と警察署の役割分担はどうなっているのか。
    - イ 機動隊の使用している盾の材質やコスト、予算について知りたい。
    - ウ 機動隊の近くに住んでいた頃、朝夕とよく訓練している姿を見掛けて頼もしく思った。
  - (2) 災害対策について
    - ア 現場での救出作業等について、警察と消防の役割分担は決まっているのか。
    - イ 様々な訓練を実施しているようだが、消防も同様の訓練を行っているのか。
    - ウ 土のうステーションの土のうは実際に使用されたことはあるのか。また、使用するときは、その場から持ち出してよいのか。
    - エ 以前、熊野町地区が冠水したときのような風水害が予想される場合には、警備課員は警察署で待機するのか。
    - オ 町会でも、人形を使用してA E D訓練を実施している。
  - (3) テロ等対処訓練について

- ア 鉄道会社と定期的に合同訓練を実施しているならば、是非見学したい。
- イ 列車内で刃物を持った犯人と対峙した際に、列車のイスで防御する方法を聞いたことがあるが、他の対処法を教えてほしい。
- ウ 町会、学校等で訓練を実施する場合、希望すれば警察署員に来てもらうことはできるのか。
- (4) 警察署の体制について
  - ア 雑踏警備において、警備部門と交通部門との役割分担は決まっているのか。
  - イ 警察署でドローンを担当するのは、どこの課になるのか。

[その他の意見要望等]

海外では警察官に声を掛けられるだけで嫌悪感や恐怖を覚えることがある一方で、日本では「職務質問を受けても答えなくていい」というような風潮を感じる。

その他	令和6年度第3回会議は11月頃開催予定
-----	---------------------

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第1回 板橋警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年05月22日 午後03時45分～午後05時10分

開催場所 板橋警察署 講堂  
出席者 協議会委員 10名  
署長ほか 7名

内容

会議に先立ち、交通課長、警備課長、地域課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

「悪質業者による屋根の点検などの飛び込み営業に関する注意喚起について」

- 1 悪質業者の手口
- 2 悪質業者が訪問した場合の対応方法
- 3 相談窓口（警察及び他の行政機関等）
- 4 警察からの注意喚起

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 交通警察の役割
  - (2) 交通課の体制
  - (3) 各係の主な業務
    - ア 交通総務係
      - (ア) 交通安全教育
      - (イ) 交通安全啓発活動
      - (ウ) 安全運転管理者講習
      - (エ) 自動車保管場所の証明及び届出に係る事務
    - イ 交通執行係
      - (ア) 交通違反の指導取締り
      - (イ) 交通整理
      - (ウ) 車両の使用制限
      - (エ) 道路交通法に定める放置車両の確認
    - ウ 運転免許係
    - エ 交通規制係
      - (ア) 道路使用の許可
      - (イ) 交通規制
      - (ウ) 信号機、道路標識等交通安全施設の維持管理
    - オ 交通捜査係
      - (ア) 交通事故・事件の捜査
      - (イ) 交通違反事件の捜査及び処理
  - (4) 令和5年の交通人身事故発生状況
  - (5) 令和6年春の交通安全運動
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 交通安全教育について
    - ア 小学校の近くで車両の信号無視や猛スピードでの走行をよく見掛けるので、子供への交通安全教育に加えて、保護者にも強く注意喚起してほしい。
    - イ 企業向けの安全教育に関する警察署の窓口を教えてください。
    - ウ コロナ禍で実施していなかった小学生の自転車教室について、今後は開催を要請していきたい。
  - (2) 交通ルール・取締りについて
    - ア 電動自転車、モペットの違反取締りをメディアに取り上げられるくらい大規模に実施すれば、警察が取締りを行っていることを周知できると思う。
    - イ 板橋駅付近は道路の左側を通行する歩行者が多いように感じるが、要因はあるのか。
    - ウ 自転車が歩道上を通行する場合、左右どちら側を通行すれば良いのか。
  - (3) 交通規制（標識・標示）について
    - ア 車両進入禁止の「馬（移動式の柵）」に代えて、黄色い「スクールゾーン」という標識を設置してもらい、効果が出ているが、いまだ進入車両がみられるのでもう少し目立つ標識をつけてほしい。
    - イ 熊野町交差点の右折レーンの停止線を修正してもらったところ、全国ワースト

- ワンだった事故件数が激減し、大変喜ばしい。  
ウ 家政大学前の横断歩道新設について、改めてお願いしたい。  
エ 祭礼の道路使用許可申請は事務手続が多いので、簡素化する方法はないか。

[その他の意見要望等]

- 1 防犯カメラの設置角度変更について（委員からの結果報告）  
昨年度第3回会議で発表した防犯カメラの設置角度について、町会で手続を行い、角度を調整したため交差点内が写るように改善された。
- 2 防犯対策について
  - (1) 高齢者と電話  
ア 民生委員として、高齢者から「板橋警察署を名乗る、詐欺に注意してほしいとの電話がある」と聞くことがあるが、実際に署から電話をしているのか。  
イ 高齢者に「海外からの電話は一律に拒否してよい」と指示してもよいか。
  - (2) 訪問販売対策  
悪質な訪問業者を撃退するため玄関等に貼付するステッカーを配布してほしい。

その他

令和6年度第2回会議は、令和6年7月9日開催予定

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度 第4回 板橋警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年02月21日 午後02時00分～午後03時30分

開催場所 板橋警察署 講堂  
出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 8名

内 容

会議に先立ち、交通課長、警備課長、地域課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

取締り活動ガイドラインの見直しについて

- 1 説明の概要  
管内の交通事情に鑑み、現行の取締り活動ガイドラインを維持する。
- 2 協議会の意見等
  - (1) 取締り活動ガイドラインの見直しに対する意見  
意見なし。
  - (2) その他
    - ア 駐車中のトラックがタバコの吸い殻を道路に捨てているのを見掛けるので注意してほしい。
    - イ 私道の駐車車両は道路交通法の駐車違反として取り締まることはできないが、いわゆる「保管法（自動車の保管場所の確保等に関する法律）」による取締りは可能な場合があることを警察官に周知してほしい。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 生活安全警察の特徴
  - (2) 生活安全課の体制
  - (3) 各係の主な業務
    - ア 防犯係
      - (ア) 特殊詐欺対策  
被害を未然防止した東日本銀行行員のインタビュー
      - (イ) 関係機関や地域住民と連携した防犯活動
    - イ 生活相談係
      - (ア) 生活安全相談件数
      - (イ) 人身安全関連事案の事例
      - (ウ) 当面の課題
    - ウ 保安係
      - (ア) 保安係の特徴
      - (イ) 検挙事例  
著作権法違反被疑者の検挙
    - エ 少年係
      - (ア) 少年警察の目的
      - (イ) 少年非行の事例  
中学生による現住建造物等放火未遂事件
      - (ウ) 児童虐待の現況
      - (エ) 感謝事例
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 特殊詐欺対策について
    - ア 説明を聞いて警察の対策を応援したい気持ちになった。
    - イ 町会で防犯セミナーを行い50名くらいの参加を見込んでいたところ、30名ほどしか集まらなかった。人を集める良い方法はないか。
    - ウ 先日、自宅に板橋区役所をかたった詐欺のような電話があり、相手に諭すように誘導されてしばらく話を聞いてしまい、犯人はよく訓練されていると感じた。
  - (2) 児童虐待等について
    - ア どこまでが児童相談所の業務で、どこまでが警察の業務という分担は決まっているのか。また、相互連携はあるのか。
    - イ 通報したことを近所に知られたくないので、児童虐待を疑っても通報をためらうことはあると思う。
  - (3) その他

ア 遺品刀剣類が見つかった場合、届出が必要であることを知らないで売却すると罪になるのか。

イ 昔は「不良」というとガラスを割ったり、一見して分かりやすい格好をしたりしていたが、今は見掛けない。板橋署管内の現状はどうなっているのか。

[その他の意見要望等]

1 交通関係

(1) 金沢小学校の前で自動車と自転車の事故があったので、横断歩道や道路標示の設置を検討してほしい。

(2) スクールゾーンの入り口に設置する「馬(移動式の柵)」が、風で飛んで車両に接触したことがあり危険なので、馬を設置するほかに何か対策はないか。

2 デジポリスで情報を受信したときに、地域住民に伝える良い方法はないか。

その他

令和6年度第1回会議は、令和6年5月頃開催予定

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度 第3回 板橋警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年11月14日 午後02時00分～午後04時00分

開催場所 板橋警察署 講堂  
出席者 協議会委員 10名  
署長ほか 8名

内容

会議に先立ち、交通課長、警備課長、地域課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 板橋警察署が広報し、報道されたイベントについて
  - (1) 交通安全パレードの実施(9月23日)
    - ア 「私立恵比寿中学(アイドルグループ)」メンバーを一日警察署長に委嘱
    - イ パレードを通じて交通安全に関する広報啓発活動を実施
  - (2) 板橋区内3警察署合同防犯イベントの実施(10月4日)
    - ア 全国地域安全活動の実施期間中の開催
    - イ タレント「U字工事」を一日警察署長に委嘱
    - ウ 防犯イベント等の広報啓発活動を実施
- 2 板橋警察署の検挙事例について
  - (1) 強盗犯人の検挙
  - (2) 若手警察官の活躍
  - (3) 特殊詐欺犯人の検挙

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 地域課の業務について
    - ア 職務質問
    - イ 巡回連絡
    - ウ 交番等の位置
  - (2) 各種訓練等
    - ア 不審者対応訓練
    - イ 犯人確保訓練
    - ウ 泥酔者保護訓練
    - エ 鉄道会社との列車事故合同訓練
    - オ 能力向上のための訓練
      - (ア) 無線通話訓練、車両運転訓練、装備品の装着訓練
      - (イ) 捜査書類作成訓練
  - (3) ふれあいポリスの活動
    - ア 活動状況
      - (ア) 防犯講話、小学校での「職業についての授業」
      - (イ) 不審者対応訓練、住民との合同パトロール
    - イ 住民からの相談対応
      - (ア) 国道の中央分離帯の改善
      - (イ) 通学路を走行する車両の速度抑止
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 職務質問について
    - ア 職務質問を受けるのは気持ちの良いものではなく、何を基準に職務質問しているのか教えてほしい。
    - イ 職務質問は、地域住民と警察とのコミュニケーションと捉えれば良いと思う。
  - (2) 交番の新設について
    - ア JR板橋駅前に交番設置を要望しているが、駅近くに平尾交番があり、滝野川署の板橋駅東口交番もあるという理由で、毎回却下されている。どのような場合に、交番設置の要望が通るのか教えてほしい。
    - イ 現存の駐在所や交番の位置を精査し、空白となる場所に新設してほしい。
  - (3) 各種訓練・装備について
    - ア 精神的に不安定な人への対処訓練訓練も実施しているのか。
    - イ 耐刃ジャンパーの強度はどの程度なのか。
    - ウ 執務中、体調不良にならないよう、制服にファンをつけるなどの改良も必要ではないか。

- (4) ふれあいポリスの活動について
  - ア 性犯罪者等の情報を会合等で発信することはできるのか。
  - イ ふれあいポリスは、地域と密着した活動を行う意義のある制度なので、増員することはできないのか。
  - ウ 防犯講話は、ぜひ依頼して実施してもらおうと思う。
- (5) 交番等での地域活動について
  - ア 語学に堪能な人や女性警察官を増やしてほしい。
  - イ 遺失物届出のため最寄りの交番に行くに不在で、別の交番へ向かうと警察官が取扱中で対処できず、更に別の交番で遺失届を出した。いつでも、どこの交番でも受理できるような体制にしてほしい。

[その他の意見要望等]

- 1 防犯関係
  - (1) 管内で強盗事件が発生したが、会社が強盗被害に遭わないための効果的な防犯対策を教えてください。
  - (2) 交差点内が写らない角度で設置された防犯カメラがあり、交通事故の画像提供を求められても事故の状況が写っていないことが多いので、設置角度の変更について住民の承諾を得るために活動している
- 2 交通関係
  - (1) 交通安全運動の期間中、町会設置のテント近くで発生した子供が関わる人身事故について、その後の状況を教えてください。
  - (2) 自転車のマナーが悪く、車を運転していると接触しそうになるので、警察官を常に同じ場所に配置するのではなく、ランダムに場所を変えてパトロールさせて、マナー改善を図ってほしい。

その他	令和5年度第4回会議は、令和6年2～3月開催予定
-----	--------------------------

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度 第2回 板橋警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年07月27日 午後03時00分～午後04時30分

開催場所	板橋警察署 講堂	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 7名
------	----------	-----	---------------------

内容

会議に先立ち、警備課長、交通課長、地域課長、刑事組織犯罪対策課長及び生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

板橋警察署が広報し、報道されたイベントや事件について

- 1 イベント
  - (1) 3月19日 交通安全パレード
  - (2) 7月23日 夏休み子供交通安全教室
- 2 事件
  - (1) 5月23日 強制わいせつ事件被疑者の逮捕
  - (2) 5月24～26日 覚醒剤取締法違反等事件被疑者の逮捕
  - (3) 6月8日 重傷ひき逃げ事件被疑者の逮捕
  - (4) 6月14日 著作権法違反事件被疑者の逮捕
  - (5) 7月12日 強制わいせつ未遂事件被疑者の逮捕

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) ホームページの活用
  - (2) インターネットの活用
    - ア YouTube公式チャンネル
    - イ 公式Twitter
    - ウ 公式LINE
  - (3) 防犯アプリ「デジポリス」の活用
    - ア 最新のアプリ電情報等のリアルタイムな配信
    - イ 痴漢撃退機能
    - ウ 防犯ブザー機能
    - エ ココ通知機能
    - オ 見守り防犯活動パトロール機能
    - カ エリア通知機能
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) デジポリスについて
    - ア デジポリスの機能の一つ「パトロール防犯活動」に、利用者が、パトロール中に気付いたことや新たな情報等を入力し、発信できるような機能を追加してほしい。
    - イ デジポリスの防犯情報の発信はスピード感が重要なので、「事案発生後、速やかに事実を確認し、その日のうちに情報発信するよう努めている」との説明の通り、今後も犯罪抑止等のためにタイムリーな情報発信を継続推進してほしい。
  - (2) 効果的な情報発信について
    - ア 「ふれあいポリス」は、地域の住民にとって、身近な場所・機会に助けられるとても頼りになる存在であり、住民との情報共有という点でも、非常に有効な制度だと思う。
    - イ 各種イベントにおいて、交通少年団員等の児童の協力を得て、啓発グッズ等を配付し情報発信するのは、非常に効果が高いと思う。

[その他の意見要望等]

自転車に関して下記の意見要望があった。

- 1 広報啓発について
  - (1) 警察では子供向けの自転車教室を行っているが、その機会を利用して、親に対する交通安全講習も実施してほしい。
  - (2) 電動自転車に関する交通安全講習も開催してほしい。
- 2 違反の取締り及び放置自転車の撤去について
  - (1) 最近は、自転車の違反も厳しく取り締まっていると聞いた。悪質な自転車運転の

取締りは自転車の交通違反抑止に高い効果があるので、今後も継続して推進してほしい。

(2) 区が放置自転車の撤去を行っているが、区道のみ実施され、幹線道路は放置されたままなので、幹線道路でも撤去を実施できるよう、区役所と連携してほしい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度 第1回 板橋警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年06月06日 午後04時00分～午後05時10分

開催場所	板橋警察署 道場	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 8名
------	----------	-----	---------------------

内容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。  
また、警備課長、交通課長、地域課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 G7広島サミット開催に伴う警備
  - (1) 事前会議の状況
  - (2) 事前訓練の状況
  - (3) 当署部隊員の活動状況
- 2 取締り活動ガイドラインの見直しについて  
管内の交通事情の変化等を踏まえ、現行のガイドラインを維持しつつ、バス路線の変更に伴う見直しを加えて策定することを説明したところ、「街の実態に即していると思うので、説明のとおり実施してもらいたい。」旨の意見があった。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 治安警備
    - ア 治安警備の概要
    - イ デモ規制・大楯操法等の各種訓練
  - (2) 災害警備
    - ア 災害警備の概要
    - イ 水害対策
      - (ア) 管内の水利状況、土地高低差及び水害ハザードマップ
      - (イ) 荒川氾濫時の当署管内ハザードマップ
      - (ウ) 平成22年以降の管内での水害発生状況
        - ・ 令和元年台風19号での被害状況
        - ・ 令和4年5月27日大雨注意報時の状況
      - (エ) 土のうステーションの設置と定期点検
      - (オ) ゴムボートの組立て及び使用訓練
    - ウ 震災対策
      - (ア) 東京都直下地震発生時の被害想定、管内の建物倒壊危険度マップ
      - (イ) 板橋消防署との合同訓練、板橋区役所と連携した総合防災訓練
      - (ウ) 震災発生時の情報収集と当署施設が被害を受けた際の計画
      - (エ) 各種広報啓発活動
        - 街頭キャンペーン、各種団体への講話、地域イベントとの連携
      - (オ) 各種訓練の実施
        - 故障車両等の移動訓練、各種資器材（重機、エンジンカッター等）の使用訓練、人命救助訓練（車両からの救出、心肺蘇生）、参集訓練
  - (3) 雑踏警備
    - 過去の雑踏事故と教訓
  - (4) テロ・ゲリラに対する対策
    - ア 暴漢等に対して実力行使する排除訓練
    - イ 爆発物対処訓練
    - ウ 化学剤が使用された場合の対処訓練
    - エ 電車内での薬物テロに対する対処訓練
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 治安警備について  
署長からの説明のとおりに取り組んでいただきたい。
  - (2) 災害警備について  
土のうステーション設置の取組は大変有効だと思うので、引き続き、設置と定期点検とともに、設置場所の継続的な広報をお願いしたい。
  - (3) 雑踏警備について  
コロナ禍が終息に向かい、今後は地域の祭礼が再開される方向にあるが、町会の

- 担当者が高齢化し、町会のみで事故防止対策を行うには不安がある。  
事故防止のため、必要に応じて警察にも協力をお願いしたい。
- (4) テロ・ゲリラに対する対策  
署長からの説明のとおりに取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「新しい商業施設の開店に伴い、地域の交通状況に大きな変化が見られ、特に、電動アシスト自転車等の車両通行に不安がある。交通ルールやマナーについて引き続き広報啓発をお願いしたい。」旨の意見があった。
- 2 委員から「街頭等の防犯カメラの設置が進み、防犯対策に効果が上がっているようだが、その反面、犯罪も巧妙化するので、新たな犯罪手口に対応する防犯対策をお願いしたい。」旨の意見があった。
- 3 委員から「街灯の暗い箇所等、防犯対策が不十分な場所もあると思うが、補完するような対策はあるか。」旨の質問があったので、携帯電話用のアプリ「デジポリス」を紹介し、普及活動に努めている旨を説明した。
- 4 委員から「被害者に対する聞き取りが長時間に渡らないようにしたり、女性被害者には女性の捜査担当者が対応したりするなど、できるだけ被害者に配慮した取扱いに努めてほしい。」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。